

平成28年度 大分市教育実践記録 資料編

大分市立城南中学校 安部純子

資料1 話し合いについての事前アンケート

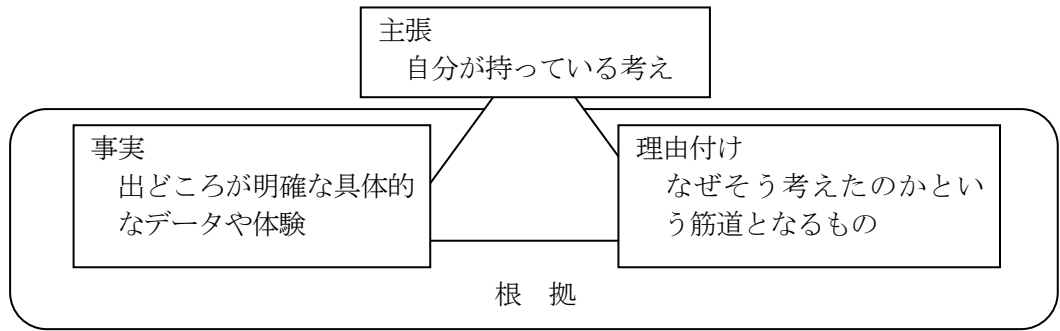
(2016 6月実施 対象 中学校1年生134名)

	とてもそうである	ある程度そうである	どちらかというようではない	そうではない
① 話し合い活動は好きですか。	20.9%	50.7%	20.1%	8.2%
② 活動のゴールを理解して、話し合いに臨んでいますか。	29.9%	56.7%	9.0%	4.5%
③ 話し合いのゴールを理解した上で、それに対する自分の考えを持ち活動に臨んでいますか。	23.1%	58.2%	13.4%	5.2%
④ 話し合い活動において、自分の立場や主張を明確にして話していますか。	13.4%	58.2%	21.6%	6.7%
⑤ 意見を述べるときは、根拠を付け加えていますか。	17.2%	52.2%	27.6%	3.0%
⑥ 人の意見を聞くときは、自分の考えとの共通点や相違点に気をつけながら聞いていますか。	29.9%	44.8%	19.4%	6.0%
⑦ 人の意見を聞いて、わからないことや気になったことは質問しますか。	15.7%	32.8%	37.3%	14.2%
⑧ 自分の立場と異なる意見があれば、それに反論しますか。	11.9%	34.3%	40.3%	13.4%
⑨ あなたが何かを決定するとき、話し合い活動は必要ですか。	47.0%	44.8%	4.5%	3.7%

⑨ 「何かを決定するとき、話し合い活動は必要か」に対し、「そうである」と考えた理由

- ・いろいろな意見を出し合いながら、みんなが納得のいく決定をしないといけないと思う。
- ・みんなで話し合ってから活動したほうが、スムーズに進むと思うから必要だ。
- ・たくさんの意見を出し合うことで、よりよい意見が生まれると思う。
- ・自分一人の考えでは気づかないこともあるので、意見交換しながら最初よりよい答えを見つけることができる。
- ・何かを決める前に、みんなの意見を聞きたいから。
- ・みんながどう考えているのかを知りたいから。
- ・自分の意見が一番だと思っても、他の人がもっとよい意見を持っているかもしれないから。
- ・話し合いをしてから決定しないと、あとで不満が出るかもしれないから。
- ・何かを決定する前に、他の人の意見を参考にしたいから。
- ・考えは人それぞれなので、みんなで話し合ってから決めることが大事だと思うから。
- ・他の人の意見を聞いて理解することで、自分の考えもはっきりしてくると思う。
- ・話し合いをすることで、結局決定するまでの時間が早くなると思うから。
- ・他の人の意見を聞いて、自分の考えが広がると思う。
- ・誰かが勝手に決めてしまって、他の人が不快な思いをするということがなくなると思うから。

資料2 本研究で用いた三角ロジック



資料3 授業で用いた三角ロジックの例

この意見に対し質問や反論を考えさせ、その役割や特徴を理解させた。



資料4 生徒が作成した三角ロジックとペアディスカッションのメモと学習後の振り返り

意見交流でわかった相手との共通点を□で囲んでいる。

主張
合唱で大切なのは、毎日ある学校練習で、まじめに自信を持つことだ。

事実
私はよく、「練習は本番のように、本番は練習のように」という言葉を聞く。

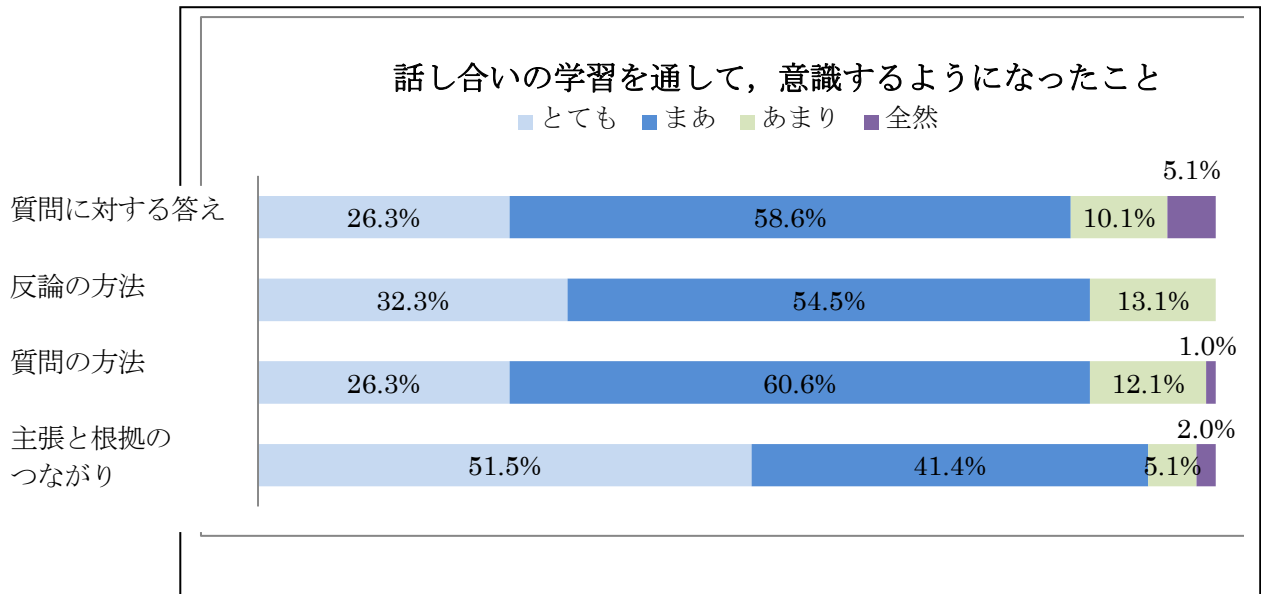
理由づけ
○事実からわかること
事実から、練習でできていないことは、本番でもできないということが分かった。
○事実から自分の考え
だから、パート練習でも全体のときでもまじめに声を出すことが大切だと思った。
(体育館)

共通点	質問の答え
<p>「練習は本番のように、本番は練習のように」という言葉</p> <p>「練習は本番のように、本番は練習のように」という言葉</p> <p>「練習は本番のように、本番は練習のように」という言葉</p> <p>「練習は本番のように、本番は練習のように」という言葉</p>	<p>「練習は本番のように、本番は練習のように」という言葉</p> <p>「練習は本番のように、本番は練習のように」という言葉</p> <p>「練習は本番のように、本番は練習のように」という言葉</p> <p>「練習は本番のように、本番は練習のように」という言葉</p>

三 話し合い活動をもとに、考えをまとめよう

() という意見を聞いて、学校の合唱をよりよくするためには、() が大切だと考えた。
 () という意見を聞いて、学校の合唱をよりよくするためには、パート練習の時に意見交換したり、話し合いをする必要がわかった。

資料5 学習後のアンケートの生徒の回答



(1) 質問の仕方や答え方について意識するようになったこと

- ・ 質問する前に、開いた質問かどうかを考えるようになった。
- ・ 相手の考えを具体的に出せるような質問を心がけた。
- ・ 開いた質問をすることで、話し合いを盛り上げることができた。
- ・ 質問された時、たくさん答えようと意識するようになった。
- ・ 質問されて、「はい」や「いいえ」で答えが終わらないようになった。

(2) 反論について理解し、意識するようになったこと

- ・ 相手の考えを否定せず、まず話を聞いて関連するところを探すようになった。
- ・ 相手の言っていることを否定する前に、自分の考えを言えるようになった。
- ・ 反論の役割を知って、やたらと反論することが少なくなった。
- ・ 理由付けに反論することで、相手の考えを深く知ることができた。
- ・ 主張ではなく、理由付けに反論できるようになった。
- ・ 反論の前に、どうしてそう思ったのかを聞くようになった。
- ・ 質問や反論をすることで、相手のいいたいことがより理解できた。
- ・ 話し合いは相手との共通点を見つけるためにするものだとわかった。

(3) 課題

- ・ 反論することにまだ遠慮があるから、前向きな発言をしながら相手の意見に反論するようになりたい。
- ・ 相手の主張がよくわからないまま質問しようとして、何を聞いていいか迷ってしまった。